

開星中学校・高等学校

平成29年度SSH研究発表会・ 公開研究授業のご案内



2018年3月16日（金）9：50～14：55

主催・会場：開星中学校・高等学校

〒690-0017 松江市西津田 9-11-1

TEL0852-21-4915

～ ご 挨拶 ～

春寒の候 皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本校のSSH研究発表会並びに公開研究授業を下記の通り開催いたします。

つきましては、ご多用の折恐縮ではございますが、多くの皆様にご参加いただきご指導・ご助言を賜りたく、ご案内申し上げます。

開星中学校・高等学校
校長 大多和 聡宏

記

1 日 時 平成30年3月16日(金) 9:50～14:55

2 会 場 開星中学校・高等学校

〒690-0017 松江市西津田9-11-1 TEL0852-21-4915 FAX0852-21-9118

3 日 程

9:20～ 9:50 受付

9:50～10:05 開会行事 会場：体育館

10:05～10:55 口頭発表

1. 中2 科学探究 「紙飛行機を飛ばす」
2. 高2 課題研究 「アリルイソチオシアネートの殺菌力」
3. 高2 「SSH アメリカ研修報告」
4. 中学自然科学部 「黒い炎を作り出す」
5. 高校自然科学部 「地衣類でロウソクに色をつける」

11:05～11:45 ポスター発表 中2 科学探究
高2 課題研究
自然科学部

11:45～12:00 閉会行事

12:00～13:00 昼休憩

13:00～13:50 公開研究授業

1. 地学基礎	会場：理科室
2. 道徳	会場：303教室
3. コミュニケーション英語	会場：AL 教室
4. 国語総合	会場：図書館
5. 現代社会	会場：209教室

14:05～14:55 合評会および意見交換会 会場：各授業の会場

4 お申込み方法 添付の参加申込書にご記入いただき FAX かメール、または本校ホームページからお申し込み下さい。

公開研究授業の概要

H29 年度研究テーマ

「対話を生む授業づくり ～多面的な思考と安心安全な場づくり～」

<p>授業1 【地学基礎】 「火山地形の作り方」</p> <p>授業者：新川 喜久 学年：高2 会場：3F 理科室</p> <p>日本列島には現在 100 以上の活火山が存在しており、日本の火山は様々な形状を呈している。その出来方はマグマの粘性が大きくかかわっていることを理解するために、代表的な火山の噴火映像を視聴し、そこで気が付いたことや疑問に思ったことを書きとめ、班ごとに調べ学習を通して火山地形形成過程の理解を深める。</p>
<p>授業2 【道徳】 「生協の白石さん」</p> <p>授業者：松浦 亮 風間 芽生 学年：中1 会場：3F 303教室</p> <p>中学1年生は、道徳の授業として「7つの習慣J」を実施しています。1年間の「7つの習慣J」の学びを振り返るとともに、「生協の白石さん」（講談社）に登場する「白石さん」の取り組みに見られる「言葉のやり取り」をヒントにして、今までの学びを実践に結びつける仕掛けができたかと考えています。安心して自分を出せるような環境づくり、多面的な思考を認め合う環境づくりを目指したいと考えています。</p>
<p>授業3 【コミュニケーション英語】 「Let's talk about pictures」</p> <p>授業者：大月 美香 学年：高1 会場：3F AL 教室</p> <p>自分の知っている簡単な英語を使って、見たものや考えたことを表現します。スクリーンに映し出された写真についてコメントし、グループで簡単なスキットを作って発表する活動をします。</p>
<p>授業4 【国語総合】 「伝え方には技術があった！～心に響くキャッチコピーを作ろう～」</p> <p>授業者：春日 千歩 学年：高1 会場：3F 図書館</p> <p>言葉や文章には、人を本気にさせ、動かしていく力があります。しかし、心に残る言葉や興味をひく言葉などはひらめきで作られているわけではありません。これらの言葉には、心に響く伝え方の技術が用いられています。今回の授業では、心に響く伝え方の技術を学び、それぞれの写真のテーマに沿ったキャッチコピーを考えていきます。伝え方の技術を学ぶことで、授業だけではなく、日常生活にも応用して欲しいと考えています。</p>
<p>授業5 【現代社会】 「世論と政治参加 ～主体的な有権者となるために～」</p> <p>授業者：武富 真人 学年：高1 会場：2F 209教室</p> <p>アメリカ大統領選挙でフェイクニュースが大きな影響を与えた。また、世界中ではポピュリズム現象が起こり、右傾化が話題となっている。</p> <p>授業では、ポピュリズム現象を起こした政治家のマニフェストを用いて、彼らの支持層をグループワークで分析する。その後、ポピュリズム現象の是非についてディスカッションを通して、政治に興味を持てる主権者を育成したい。</p>

教室配置図

西

東

